

クラスだより こひつじ2組 6月号

6月から新しいお友達が加わり、24名のクラスになったこひつじ2組さん。始めからこのメンバーだったのかな？と思うほど、皆すぐに名前を覚え、楽しく関わっています。また、6月から給食当番を子どもたちにお願ひすることになり、1日1人ずつ配膳を行ってもらうことになりました。なんとこれは配膳をしていた私に対し「先生、何か手伝おうか？」「いつも大変でしょ？」と子どもたち発信で始まったものです。自分のことだけでも必死だった子どもたちが、いつの間にか周りにも意識を向け、言動に移すことができるようになっていく成長を、心から嬉しく思いました。

びよりのうちの行方・・・

あまりにも大人気なびよりのうちは、日に日に崩れかかり、ついにはひっくり返ってしまうほどになりました。そのため、修理を行って頑丈なお家にするために、牛乳パックを使った柱を作ることになりました。中に新聞紙を詰めて、ガムテープで引っ付け、それをダンボールにはることにしたのですが、難しい場面もあり……。最終的に、修復不可能な状態になるほど十分遊び込むことが出来たため、バージョンアップとして二階建てのお家を作り直すことになりました。

新しい形のお家を作りながら、子どもたちは「びよりのお店屋さんみたいやな！」と話し始め、「いらっしやいませー！」とおままごとコーナーのチョコレートケーキを売ったり、牛乳パックを並べて、牛乳屋さんを開く様子も♪ ごっこ遊びだけでなく、休憩場所のようにごろんと寝転んで過ごすなど、それぞれが豊かに新しいお家を楽しんでいます♪



ぐりとぐらのかすてら

ざいりょう

みんなの れしび ませませしたよ♪

- 1.ぎゅうにゅう、はたーをとかす
- 2.たまごをわって、らんおうとらんぱく にわける
- 3.ぎゅうにゅう、はたーがひけたら
あわだてきでまぜて、らんおうをいれてまぜる
- 4.こむぎこをふるっておく
- 5.らんぱくをほんどみきさーでまぜて、めれんけをつくる
- 6.めれんけにはちみつをいれてほんどみきさーでつのがたつくらいしっかりまぜる
- 7.めれんけにらんおうのきじとこむぎこをいれて、あわだてきでまぜる
- 8.ふるいばんにあぶらをはく
- 9.きじをいれてふたをしてよわびで25ふんやく
- 10.ひっくりかえして、よわびで25ふんやく

たまご 4こ
はちみつ 80g
(さとう100gのかわり)
こむぎこ 100g
ぎゅうにゅう 50CC
はたー 30g
さらだあぶら こまじり



カステラおいしかった～♡

以前、たまごの取り組みから、ぐりとぐらの絵本を読んだ時に、絵本にでてきたカステラを見た子どもたちは、読み終わると直ぐに「食べたーい！」「作りたーい！」と口に出す姿がありました。「作りたいのなら、レシピを調べてきて」と伝えると、何と数日間でも4人もの子どもたちが調べてきてくれました。それぞれ少しずつ作り方や材料が違ったため、選択肢を絞る上で、まず子どもたちに問いかけたのは「オーブンかフライパン、どちらで作りたい？」でした。すると子どもたちは、絵本の影響を受けてか、フライパンが良いと希望する子が多く、フライパンで作ることになりました。ですが、せっかく調べて持ってきてくれたレシピを、どれか1つに決めて、他はできない、という形にすることが、私の中では心苦しく感じたため、それぞれの作り方に書いてあるものを、少しずつ合わせたレシピを、5月のお誕生日会の日に、パネルシアターのような形を用いて、びよりに作ってもらいました。視覚を用いたことで、子どもたちも、これまで話していた作り方をイメージしやすくなったようで、その後自由活動として置いておくと、手順通りに作って遊ぶ姿も見られました。その後、再び話し合いをし、最終的に持ってきてくれた全てのレシピを活かしたやり方で、カステラ作りを行うことになりました！

ついにカステラ作り当日。かなり工程が多かったので、朝の自由活動中、やりたい子を中心に、材料の分量を測ってもらったり、混ぜたり、観察して、進めていきました。ハンドミキサーは全員が経験できるようにし、卵白をメレンゲに！最初は透き通っていて、トロトロしていた卵白が、混ぜるとこんなにフワフワになることに気づいた子どもたちは、とても喜んでいました♪

最後に材料を全て混ぜ、フライパンで焼き、ついにカステラが完成 ✨ 本当に絵本の世界に出てくるような、黄色くて美味しいカステラを皆で分け合ってくることができました♪



粉がいっぱい！！

一つのレシピに米粉で作るやり方が載っていたため、「皆、米粉って知ってる？」「実は、お米からできているんだよ」と話すと、凄くびっくりした表情をする子がたくさんいました。そのため、小麦粉との違いも目に見えて分かるように袋に入れ、触ったり、観察できるように置いておくと、子どもたちは早速興味津々で「米粉の方がざらざらしてて、小麦粉の方がふわふわだった！」と、違いに気づいて報告してくれる子が徐々に増えていきました。「他にはどんな粉があるかな？」という話になり、「お家に何か粉があったら持ってきてね」と子どもたちにお話しました。すると、集まった粉はなんと合計27種類！私も、こんなに粉があったんだ！と驚く程でした。たくさんのご協力、本当にありがとうございます。その後は毎日匂いを嗅いで回ったり、触る子どもたちの姿が本当に多く、またカードにして種類、感触、色ごとなど仲間分けをして遊び、気づきや発見を得る子どもの姿も見られています。

似たようなものでも、小さな違いや、元は何から出来ているのかなど、調べていくことで、些細なことにも疑問や興味関心を持ち、探求していく力が養われると考えています。日々の活動の中で、これからも子どもたちの目に見えない力を育てていけるよう努めて参ります。



今月の讚美歌・歌
♪ 神さまがわかるでしょう
♪ しりとりうた

クラスの取り組み
細めに水分補給をしたり汗をかいたらタオルで拭くなど自分で出来るよう促しています。
毎日水筒をお持たせ下さい。これからますます暑くなりますので熱中症にも気をつけ、ご家庭でも取り組んでみてください。